

江田女性《ブーケの会》

「鶏鳴の滝」へのミニハイキングを企画

神山会館前・出発前の準備体操



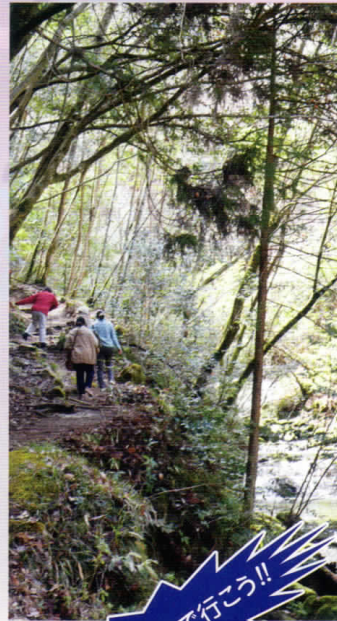
皆さん軽快な足どりです!



もう少し(ハ◇ハ)



やったあ～到着～



よしっ!滝上まで行こう!!

江田女性《ブーケの会》とは、江田地区で長年続いている地域密着で活動している女性ボランティアグループです。

今年度は新型コロナの影響で、例年の行事や活動を行うことが出さず、また制限されることも多く、寂しい一年となりました。

そこで今回、密とまらない会の締めとして「鶏鳴の滝」へのミニ

ハイキングを企画しました。信楽の美しい自然に触れ、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

これは鶏鳴の滝愛好会の方々の普段の整備・清掃のお陰です。皆さまも身近にある素晴らしい自然に是非触れてみては如何でしょう!

鶏鳴八滝

元々は鶏鳴の滝が知られていて、その上下流の7つの滝は公募により2010年に名前が決められた。1kmの間に8つの滝がある。

- 1.初音の滝(はつねのたき)直瀑 1 m / 2.垂尾の滝(しだりおのたき)斜瀑 2 m
- 3.白神の滝(しらがみのたき)斜瀑 4 m / 4.鶏鳴の滝(けいめいのたき)直瀑 10 m
東方にそびえる笹ヶ岳(738 m)の山頂にかつて古い寺があり、その閼伽池(あかいけ)から黄金の鶏が現れ、新年の幸を告げるという伝説にちなんでいる。
- 5.白蛇の滝(びやくじゃのたき)斜瀑 10 m / 6.白布の滝(はくふのたき)斜瀑 1 m
白蛇の滝からは少し距離がある。神山発電所跡の貯水池よりも上流にある。
- 7.岩しだれの滝(いわしだれのたき)分岐瀑 3 m / 8.神有の滝(かみありのたき)分岐瀑 3 m

神山発電所が近くにあった。かつて鶏鳴八滝周辺にあった水力発電所(最大出力100kW)。現在も貯水池や疏水が残されている。1914年(大正3年)信楽水力電気株式会社により神山発電所が建設 / 1953年(昭和28年)水害により発電所設備が流失。

出典: フリー百科事典『ウィキペディア(Wikipedia)』より